

拠出金名:国際連合人口基金拠出金

国際機関等名	国連人口基金 (英文名称・略称) United Nations Population Fund (UNFPA)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局地球規模課題総括課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成21年度(注1)	3,251,273	31,566		1米ドル = 103円	100
平成20年度(注2)	3,611,494	31,960		1米ドル = 113円	100
平成19年度(注3)	4,925,026	42,457		1米ドル = 116円	100
当該拠出金の目的・用途等		国連人口基金の運営, 活動資金等			
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2009年のもの)				国際機関等の財政 (直近2009年度コア予算決算)(百万米ドル)	
	国 名	金額 (千米ドル)	拠出率(注4) (%)		
1位	オランダ	80,881	17.2	当該年度の収入(注5) 533.3	
2位	スウェーデン	59,016	12.6	当該年度の支出 467.3	
3位	ノルウェー	48,046	10.2	次年度への繰越 66.0	
4位	米国	46,100	9.8	会計検査機関名	
5位	デンマーク	39,499	8.4	国連会計検査委員会 (UN Board of Auditors)	
日本は7位, 6.0%。				(現在の構成員の出身国: 英, 南ア, 中)	
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
人口問題は、地球環境や食糧、エネルギー問題とも関連し、開発途上国の持続的開発に重大な影響を与えることから、我が国は、人口分野における開発援助機関として中心的・指導的役割を担うUNFPAをMDGsの達成及び人間の安全保障の推進の観点から積極的に支援している。我が国は、UNFPAによる母子保健の推進、家族計画やサービスの提供、性感染症やHIV/エイズの予防と治療等のリプロダクティブ・ヘルス分野における、女性一人ひとりのエンパワメントを踏まえた支援活動を高く評価している。					
邦人職員数 うち幹部以上	13人(JPO除く) うち 3人		当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	248人 5.2%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
アジア太平洋地域事務所長 在ニカラグア事務所長常駐代表 国連人口基金東京事務所長		堀部 伸子 佐崎 淳子 池上 清子			
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
訪日等の機会を捉えて、UNFPA幹部に対し、邦人職員の採用や昇進の働きかけを行っており、今後とも積極的に働きかけを実施していく。					

(注1) アフリカ(エチオピア)のアフリカ支援50万ドル(UNFPAを経由して実施されたもの。補正予算)を含む。

(注2) アフリカ(ジンバブエ、ソマリア)の食料価格高騰対応130万ドル(UNFPAを経由して実施されたもの。補正予算)を含む。

(注3) アフリカ(エチオピア、シエラレオネ、コートジボワール)の緊急人道支援220万ドル及びアフガニスタン国勢調査支援600万ドル(ともにUNFPAを経由して実施されたもの。補正予算)を含む。

(注4) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。

(注5) 前年度からの繰越金等を含む。